

自主活動団体 海外遠征の準備について

1. 計画をよく練る

海外遠征を行うことにより、いつもとは違う環境に身を置くことで、自主活動団体のメンバーの皆さんは多くのことを学ぶことができると思います。また、同時に、違う国・地域においては思わぬ事故や事件に遭遇してしまうこともあるかもしれません。よって、十分に計画を練ったうえで、海外遠征に臨んでください。以下に、海外遠征を計画するにあたって重要なポイントを紹介します。

- ✓ 海外遠征の目的や達成目標は何ですか？今の計画はその目的や目標を達成できますか？
- ✓ 渡航先は安全ですか？渡航先の最新の安全情報を確認してください。
- ✓ メンバーが事故に巻き込まれないための安全予防策はどのようなものですか？
- ✓ メンバーが事故や事件に実際に巻き込まれた場合、どのように対応をしますか？
- ✓ 大人数で渡航する場合、団体としてまとまって旅行するには、どのような工夫が必要ですか？
- ✓ メンバー全員のパスポートやビザを出発までに手配する時間は十分にありますか？
- ✓ 顧問の先生に海外遠征について相談をしましたか？

2. 予防接種について確認をする

予防接種は病院で行うこととなりますが（自費）、予約制であること、ワクチンによっては在庫がない場合や、一定の間隔を開けて接種を行う必要があるものもありますので、接種を検討する場合は直ぐに APU ヘルスクリニックへ相談してください。

- ① 遠征主担当者は、渡航先決定後直ちにヘルスクリニックへ予防接種の相談をする

※事前にクリニックに面会予約を取ることを booking@apu.ac.jp

- ② 渡航者全員が以下の動画を確認すること

<https://www.pip-maker.com/?view=619j>

- ③ 予防接種を受ける場合は、遠征主担当者が希望者全員の所定の「予防接種履歴」をヘルスクリニックへ持参し、相談・接種予約を行う（6月22日迄）。希望者が少ない場合は、接種希望者が直接クリニックへ持参する。

3. 団体として危機管理対策を考え、全員に共有する

- (1) 海外遠征参加者全員が以下の動画を視聴する。

動画リンク: <https://www.pip-maker.com/?view=wgm8>

※動画の一部（緊急連絡先カードや大学指定の保険）は課外活動の渡航は対象外となります。

（留学する学生を主対象として作成された動画のため）

- (2) 団体としての危機管理対策を以下の安全情報サイトを参考にしながら、具体的に考えること。また、対策の内容を参加者全員に共有し、理解を徹底させる。

- 日本政府（日本語） <https://www.anzen.mofa.go.jp/riskmap/>
- イギリス政府（英語） <https://www.gov.uk/browse/abroad/travel-abroad>
- 海外で健康に過ごす為に（FORTH）（日本語） <http://www.forth.go.jp/>

- NHS inform (英語) <https://www.nhsinform.scot/healthy-living/travel-health/travel-health-and-vaccinations/>

4. 旅行手配を行う(飛行機、宿の手配など)

5. 海外旅行保険の加入

- 遠征の参加者は海外旅行保険に加入することを強く勧めします(大学の保険や補償はありません)。
➤ 保険の契約・補償内容を確認し、補償外の部分については自己負担となる旨、認識をしておくこと。

6. 海外遠征について家族等に伝える

遠征に参加する全てのメンバーは旅行の詳細(便名、宿泊先、旅程、緊急連絡先等)を家族等身近な人に伝えること。

7. 以下の書類をアウトリーチ・リサーチ・オフィスに期限厳守で提出をする

大学は計画の内容によっては海外渡航を許可しない場合もあります。

	文書名	フォーム番号	提出締切日
①	海外遠征企画書&地図	申請システム「活動登録」→ 「海外遠征計画書」	6 月 30 日(火) ● オンライン申請。 ● この時点でわかっている内容で提出し、後日、更新版提出も可
②	海外遠征参加者リスト (書式「Overseas 02」)	上記の申請システム 「海外遠征計画書」 提出時に添付	
③	海外遠征予定表 (書式「Overseas 03」)		

全ての書式は申請システムの①海外遠征企画書のフォーム入力欄からダウンロードできます。

8. 出発前

- 「たびレジ」の登録を行う(団体の代表・副代表、遠征担当者は必須)
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html> (日本語のみ)
➤ 顧問へ連絡 顧問のいる団体は顧問へ計画書を渡し、説明する。

9. 海外遠征中

- 現地でも最新の危険情報をチェックし、安全第一で活動を行うこと。
➤ 遠征責任者は予定や現地連絡先が変更になった場合には直ちにアウトリーチ・リサーチ・オフィスへ連絡をする。
➤ 「たびレジ」に登録をした学生には日本国の外務省の発する海外安全情報が登録したメールに送付されます。

10. 海外遠征後

- 海外遠征終了後、10開室日以内に「企画・イベント実施報告」を申請システムにて提出。
➤ 顧問へ報告 顧問のいる団体は活動終了後速やかに顧問に報告をする。